

放課後子ども教室



今回の訪問(2019年7月26日)は「**まつながっ子1455**」です。

- ・開設年度・・・令和元年度
- ・主な活動・・・レクリエーション、昔遊び昔がたり
- ・活動回数・・・年間12回 金曜日
- 水鉄砲・缶ぽっくり、バスの乗り方
- ・対 象・・・小学校1年生～6年生(18人)
- 教室、自然の中で遊ぼう等

市の事業と連携した 活動プログラム作り ～バスの乗り方教室～



「まつながっ子1455」は、今年度から始まった放課後子ども教室です。昨年度中にたくさんの教室を訪問してプログラムを参考にしました。今年度は、一箕公民館とコーディネーターが、一緒にプログラムを考えるようにしてきました。総実施回数は少ないのですが、少しでも子どもたちの体験活動を豊かにしたいと、話し合いを密にしているそうです。また、今回のプログラムは会津若松市役所の事業とコラボしたそうです。資料作りや講師依頼は市役所の地域づくり課が担当し、当日のスケジュール作りや、子どもたちの体調管理は放課後子ども教室が担当しました。役割分担をしながら連携をしていくことで、子ども達の体験活動がより一層深まっていた取り組みでした。



市・安全管理員・活動指導委員の
念入りな打合せとチェックをします。



会津バス会社からも2名来ていただきました。
時刻表の見方やバスの乗り方の資料もいただきました。



なんと、バスは「まつながっ子1455」の貸し切り！
臨時便を増発してくださったのです。これも、市の事業
×会津バス(企業)×放課後子ども教室のコラボにしか
できない取り組みです。子どもたちは、じっくり車内見学
をし、降車ボタンを押す体験もしました。

連携しながら行うプログラムは、多く
の方のアイデアが満載です。また、連携
することで、引率人数が増えるなど、より
多くの目で子どもたちを見ることができ
るので安全・安心です。

今後は、地域のおじいちゃん、おばあ
ちゃんの持っている力を活かすプログラ
ムを考えて、子どもたちがたくさんの人
とつながっていくことが目標だそうです。
今後の地域との連携が楽しみです。

